



染谷 隆夫 (SOMEYA Takao)

東京大学大学院工学系研究科 教授

東京大学工学部卒業、
同工学系研究科博士課程修了。
博士 (工学)。

東京大学助手、講師、助教授（後に准教授）を経て、2009 年から工学系研究科電気系工学専攻教授。2009 年より Princeton University Global Scholar (兼務)。2011 年 3 月から NEDO 事業「次世代プリンテッドエレクトロニクス材料・プロセス基盤技術開発」プロジェクトリーダー (兼務)。2011 年 8 月より科学技術振興機構 戦略的創造研究推進事業 (ERATO 型研究)「染谷生体調和エレクトロニクスプロジェクト」研究総括 (兼務)。2015 年より理化学研究所主任研究員 (兼務)。

専門は、有機トランジスタなど有機エレクトロニクス、印刷法による大面積エレクトロニクスの研究に従事。電子人工皮膚は、米国 Time 誌 (2005 年 11 月) にて、2005 年の優秀発明として同誌の表紙を飾った。第 9 回ドコモ・モバイル・サイエンス賞優秀賞(基礎科学部門) (2010 年 10 月)、2009 IEEE Paul Rappaport Award、第 13 回エレクトロニクスソサエティ賞 (2010 年 10 月、電子情報通信学会)、第 23 回日本 IBM 科学賞 (2009 年 11 月)、第 5 回日本学術振興会賞 (2009 年 3 月)、IEEE/ISSCC Takuo Sugano Award (2005 年 2 月) など受賞。